

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践 立地条件による安全安全確保の為 玄関の施錠を行っている。	GHを閉ざされた空間でなく 開かれた空間とするための第一歩として GH出入口の扉の解放を試みたい。	2階GHの出入口を時間を決めて (9:00~17:00) 施錠しないことを実践中。	ヶ月
2	49	日常的な外出支援 慢性点な職員不足により 外出支援が厳しい状況。	近所の短時間の外出等 職員不足でも対応出来る内容を工夫したい。	利用者の誕生日に希望される場所へ 外出(外食)を計画中。	12 ヶ月
3	4	運営推進会議を活かした取り組み サービス向上につながっていない。	地域交流の促進	地域のイベントへ積極的に参加し交流の場を持つ。 そよ風が実施するイベント(クリスマス会等)へ 参加して頂き、認知度を上げる。	6 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。